

四日市市立水沢小学校

学校たより

令和5年6月22日 第18号



マスクの着脱に関する三重県教育委員会教育委員長メッセージが出されました。

6月9日(金)付で、三重県教育委員会 教育長からマスクの着脱に関するメッセージが出されました。概容は以下の通りです（保護者の皆様には、以前関係資料を配付済みです）。

- 学校生活の中では、基本的にマスクの着用は必要ありません。
- 体育の授業、外で遊ぶ時、登下校時にはマスクをはずしましょう。
※マスクを着用していると、のどの渇きを感じにくくなるので、特に屋外にいるときや運動する時のマスクの着用は、熱中症になりやすいため注意が必要です。
- マスクを着ける理由は様々です。マスクのことで困った時は、身近な先生や大人に相談してください。



新型コロナウイルス感染症が5類感染症になり、学校生活では基本的にマスクの着用がいらなくなりました。しかし、これまでマスクの着用が長く続いたため、マスクをはずすことにとまどいのある子が多くいるという実情があります。

6月下旬に入り、急激に気温が高くなってきました。これからの時期は、特に子どもたちの命と健康を守るために、熱中症を予防する必要があります。新聞やテレビなどによる報道では、35℃を超える猛暑の地域も出てきており、全国的に熱中症の症状で、病院に救急搬送されている子どもたちの数も急増しているようです。



学校においては、気温や湿度の状況をふまえ、適度な休養や水分補給の時間を設けたり、教室のクーラーや扇風機を使用したりして、熱中症対策を行っています。ご家庭や地域におかれましても、子どもたちの安全と健康を守るため、熱中症対策へのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

《 水分補給について 》

- ・熱中症対策として、水筒にのどがかわいたときに飲むお茶や水を多めに入れてご準備ください。
- ・学校の水道水は、環境衛生検査を適切に実施していますので、飲用することができます。

水泳授業が始まりました。

今週は、梅雨の天候の合間をぬって、1～6年生、すべての学年で水泳授業を行うことができました。着替えた後、プール東側の運動場で体操（ラジオ体操第一）をして、シャワーを浴び、腰洗いそうに浸かって、プールサイドへと移動しました。



1～3年生は低学年用プールで、4～6年生は高学年用プールで水泳授業を行っています。最初に隣の子に水をかけたり、自分の体に水をかけたり、足だけを入れてバタ足などをした後、水の中に入りました。その後は、プールの中を歩いたり（アヒル歩きやカニさん歩きもしました）、ダッシュしたり、水の中にもぐったりして水に慣れました。2年生以上は、プールの底に沈めた宝物（ダイブボール?）をもぐって取り合ったりもしました。3年生以上は、ビート版を使って泳ぐ練習もしました。6年生は、現在の自分がどれだけ泳げるのか。プールの25mを使って、現在の泳ぎの状態を確認しました。

梅雨の時期で、天候や水温、塩素濃度等の関係で、どれだけの水泳授業が確保できるかわかりませんが、子どもたちがプールで楽しめる日が多くなることを願っています。

前期読書週間がありました。

6月13日(火)～20日(火)、読書を楽しみ、本に親しむ習慣を身につけようと、朝の学習時間帯に、担任や専科、校長が読み聞かせを行いました。図書館司書さんにも、ブックトークや読み聞かせをしていただきました。これをいい機会に、本を読む「週間」が「習慣」に変わればいいなと思います。



（文責 北住 昌文）